

◎難民映画祭パートナーズ上映会 2024

国連 UNHCR 協会（UNHCR: 国連難民高等弁務官事務所）は、映画を通じて難民問題を多くの方に知っていただくために「難民映画祭」を毎年開催しています。世田谷区は UNHCR のグローバルキャンペーン「難民を支える自治体ネットワーク」に参加しており、難民映画祭パートナーズとして今年ではドキュメンタリー 2 作品の上映会を開催致します。映画を観て知ることが支援に繋がります。皆様のご参加をお待ちしています。

難民映画祭
REFUGEE FILM FESTIVAL
PARTNERS

◎上映作品紹介



戦火のランナー

監督：Bill Gallagher / アメリカ / 2020 年 / 88 分 / ドキュメンタリー
戦争の続くスーダンで、両親は 8 歳のグオル・マリアルを一人逃がした。難民キャンプで保護された彼はアメリカへ移住。高校で頭角を現し、初マラソンで 2012 年ロンドン五輪出場資格を得る。南スーダン建国は開催一年前で国内五輪委員会がなかったが、特別に出場が認められ、南スーダンの人々の期待を背負い、完走する。
予告編 <https://www.youtube.com/watch?v=6tsbvN3HFd8>
作品ウェブサイト <https://unitedpeople.jp/runner/>
©Bill Gallagher



私は歌う～アフガン女性たちの闘い～

監督：Fazila Amiri / アフガニスタン / 2022 年 / 90 分 / ドキュメンタリー
アフガニスタンの大ヒット番組「アフガン・スター」は、アイドル風の歌のコンテストで、13 シーズン連続で、女性の優勝者が出たことはなかった。アフガニスタンのポップスターで活動家のアリアナ・サイードが、若手女性歌手ゼフラ・エルハムとサディカ・マダドガルを指導し、女性の権利と女性の社会貢献の価値について、国民的議論を後押しする。衣装の選択や歌の歌詞で殺害予告をされながらも、女性出場者たちは前進していく。しかし、アリアナが全国規模の大規模なポップコンサートを計画しているとき、突然タリバンが政権に復帰し、女性のための 20 年の進歩が逆転してしまう。
サウンドトラック・ケルン：2023 年最優秀音楽ドキュメンタリー賞
ナッシュビル映画祭：2022 年最優秀音楽ドキュメンタリー賞
予告編 https://www.youtube.com/watch?v=E_udRKU1AO4



◎会場へのアクセス

成城ホール

世田谷区 成城 6-2-1

電車（小田急線）【成城学園前駅】北口 徒歩 5 分

バス（小田急/東急バス系統）【成城学園前駅】
下車 徒歩 6 分



アクセス



◎チケット購入時のご注意

- 購入後のキャンセルはできません。
- 全席自由席です。
- チケット 1 枚で 2 作品をご覧頂けます。1 作品のみの鑑賞も可能です。
- 学生は無料です。無料のチケットを入手してください。
- 車いす席（3 席）をご利用頂けます。ご希望の場合は問い合わせ先までご連絡ください。

◎お問い合わせ

せたがや国際交流センター

世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー 2F
TEL 03-5432-1538

<https://crossing-setagaya.com>

info@crossing-setagaya.com

せたがや国際交流センター
Setagaya Intercultural Center

Crossing
Setagaya

クロッシングせたがや

チケットはこちら

リンク先のホームページをご覧の上
ご購入ください。

<https://crossing-setagaya.com>

